

6. 会計処理の変更

(固定資産の減損に係る会計基準)

当期から「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。

この変更による損益に与える影響はありません。

[2] 貸借対照表注記

1. 有形固定資産に対する減価償却累計額は、当該各資産の金額から直接控除されており、その金額は、345,431,538円です。

2. 担保に供している資産

建 物	582,616,606円
備 品	1,252,170円

3. リースにより使用する固定資産

貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している主要な固定資産として器具備品(複写機他)があります。

4. 資本の欠損の額 254,985,533円

5. 発行済株式 普通株式 26,000株

(損益計算書 注記)

1株当たり当期純利益 564円12銭